



平成 30 年 5 月 23 日

各 位

会社名 日本ガイシ株式会社
(登記社名 日本碍子株式会社)
代表者名 代表取締役社長 大島 卓
(コード番号 5333 東証・名証各第1部)
問合せ先責任者 財務部長 神藤 英明
(TEL 052-872-7230)

受渡検査に関する不整合について

当社が出荷した「がいし」等の電力事業本部の製品について、お客様の求める受入検査(以下、受渡検査)を契約通り実施していなかった事例(不整合)が存在したことが判明いたしましたので、お知らせ申し上げます。これらの製品は、社内の規定に従った出荷検査には全て合格しておりますが、お客様との契約で定められた受入検査(受渡検査)を適切に実施しておりませんでした。

お客様をはじめ関係各位に多大なるご迷惑とご心配をお掛けすることとなり深くお詫び申し上げます。

当社といたしましては、製造プロセスや品質管理体制の検証結果等を踏まえ、対象の製品に品質上の問題がないことを確認しており、対象製品をお使いいただいているお客様に順次ご報告を行っております。

今後このような事態が再び発生することのないよう、品質管理体制の一層の強化を図り、再発防止に全力で努めてまいります。

当社は、「安全、品質、環境、CSRが業務の基本」と位置づけて、全社的にそのレベルアップに取り組んでおり、昨年10月から当社グループ全製品を対象とした品質関連の自主点検を行ってまいりました。その結果、当社の電力事業本部が販売する「がいし」等の製品において、お客様との契約で定められた規格通りの受渡検査を実施していない事例が存在したことを本年1月16日に確認いたしました。

その後、直ちに是正と製品品質の確認に着手し、現時点ではお客様との契約に基づく受渡検査への切り替えを完了し、切り替え前の製品も含めて規格通りの受渡検査に合格することを確認いたしました。

あわせて、関係当局への必要な報告を行ったほか、社外弁護士による関係者の聴取等の実態調査を行い、品質担当取締役およびコンプライアンス担当取締役が社外弁護士と協働して、原因究明および再発防止に向けたあらゆる適切な改善策を進めております。

また、本年3月22日に社外取締役および社外監査役から構成される、社内調査に関する検証・評価委員会(以下、委員会)を設置いたしました。

製品品質の検証結果につきましては、委員会が委嘱した「がいし」に関して知見を有する社外の有識者からも妥当であるとの確認をいただいております。

委員会からは、品質の社内検証および有識者の確認を含め、調査が公正に行われているとの評価を得ております。

当社といたしましては、引き続き十分な調査と適正性の確保に努めてまいります。

今回このような事態となったことを深く反省するとともに、今後、同様の問題を再び発生させることのないよう、業務の進め方の見直しを含め、再発防止と信頼回復の取り組みを続けてまいります。

なお、本件による業績への影響は現時点では軽微と考えておりますが、業績予想に修正が必要な場合は速やかに開示いたします。

以上

(参考資料1:電力事業本部が出荷した「がいし」等の製品)

(参考資料2:電力事業本部の製造拠点)

製品タイプ	代表的な製品の写真と使用例、製品説明		
1. 懸垂がいし			<p>笠状の磁器絶縁層の両側に連結用金具を接着したがいしで、複数個を連結して送電線の絶縁・支持に使用される。</p>
2. がい管		<p>磁器がい管</p>	<p>電線などの高電圧部を変電設備と絶縁するとともに、機械的に支える役割を担う。</p>
3. 中実がいし		<p>長幹がいし</p>	<p>中実の笠付磁器棒の両端に連結用金具を接着したがいしで、単独または数本連結して電線の絶縁・支持に使用される。</p>
4. ブッシング		<p>変圧器用ブッシング</p>	<p>変圧器や遮断器などの機器や変電所建屋の壁に外部からの電線をつなぎこみ、機器外部タンクや壁から絶縁・支持する役割を果たす。</p>
5. 避雷装置			<p>落雷による停電を防止するための装置。</p>
6. 配電用がいし			<p>高圧配電線の絶縁・支持に使用される。</p>
7. 断路器			<p>電路の開閉をする目的で、変電所や送電線などで使用される。</p>
8. その他がいし		<p>小ギャップ式鳥害防止装置</p>	<p>アークホーン(金具)の根元に絶縁用のミニがいしを設けた構造で、鳥の接触によるアークホーンのショート(短絡)を防止する装置。</p>
9. 開閉器			<p>配電線路に設置され、配電線路の作業時の区分や事故時の区間切り分け、電力供給区域変更時などの電力供給の区分に使用される。</p>
10. カットアウト			<p>内蔵されたヒューズにより配電線事故や変圧器の故障時の過電流を遮断し、変圧器を保護するとともに配電線から切り離すために使用される。</p>
11. その他配電用機器		<p>高圧限流ヒューズ</p>	

(参考資料2) 電力事業本部の製造拠点(対象となる製品を製造)

■日本ガイシ 小牧工場

所在地：愛知県小牧市大字二重堀字田神 1155 番地

生産品目：懸垂がいし、その他がいし

■日本ガイシ 知多工場

所在地：愛知県半田市前潟町 1 番地

生産品目：がい管、中実がいし、ブッシング、避雷装置、断路器、その他がいし

<グループ会社>

国内

■明知ガイシ株式会社

所在地：岐阜県恵那市明智町 1001 番地の 200

生産品目：懸垂がいし、がい管、中実がいし、配電用がいし、その他がいし

従業員数：245 名

■エナジーサポート株式会社

所在地：愛知県犬山市字上小針 1 番地

生産品目：開閉器、カットアウト、その他配電用機器

従業員数：586 名

海外

■NGK INSULATORS TANGSHAN CO., LTD. (NGK 唐山電瓷有限公司)

所在地：Huaju Road 188, High Technology Development District, Tangshan, Hebei 063020,
CHINA

生産品目：懸垂がいし

従業員数：695 名

■NGK STANGER PTY. LTD. (NGK スタンガー)

所在地：14 Childs Rd., Epping Victoria 3076, AUSTRALIA

生産品目：開閉器

従業員数：41 名

■NGK INSULATORS SUZHOU CO., LTD. (NGK(蘇州)電瓷有限公司)

所在地：401 Jianlin Road, Suzhou New District, Jiangsu 215151, CHINA

生産品目：がい管、ブッシング

※清算手続き中

※2018 年 3 月末現在の情報です。